

大坂と大坂城

於北野同窓会

はじめに

脇田 修

上町台地 麓に熊野街道 淀・大和川合流
長柄豊崎宮 山根徳太郎発掘 中世渡辺 渡辺党 四天王寺西門 日想観
大坂(石山)本願寺 寺内町10町 周辺 八尾・久宝寺・富田林・今井・貝塚等
秀吉と大坂

山崎合戦後 五畿内の廉目能所 瀬戸内海 河口
本抛地を京都の外に置く 安土 京都と尾濃
上町台地を南へ 大名屋敷など 天王寺へ続く 細川邸-桃谷
寺町 城の防禦 天満と南 一向宗を外す 御堂
船場・天満 町人居住地

大坂の建設

大坂城 屋根五重 内部六階 地下二階 金箔瓦 外壁下見板張黒漆塗 金と黒
城普請の影響 城下町への投資 秀吉在世中続く

堺 石船 毎日 200艘

徳川大坂城 1620~29年 400万石

職人・商人の集住 5, 6万人の労働 百姓夫役 日傭層 黒田家 8万以上

町人の集住 堺 平野 大山崎のち伏見 周辺町場の存在

本願寺の天満への誘致

都市計画

都市計画 東西線(京都 南北線) 太閤下水
東西横堀 長堀 のち道頓堀 橋の建設 公儀橋 東横堀と天満・天神・難波
大坂人口 豊臣期 100万? 1634(寛永11) 404929人 1665(寛文5) 268760人
町人の都 武士 城番 町奉行所 蔵役人 推定1500人
街路 京都-南北 大坂-東西 水の都 淀・大和の河口 東西横堀 長堀
上水 東は井戸 西は買い水 下水 太閤割下水(背割り下水) 屎尿-農家
全国市場の中心 初期は京都 敦賀・小浜 - 琵琶湖・大津 高級品に活路
天下の台所 日本海側 大坂 瀬戸内海 西廻航路
煙の都 江戸への物資供給 大衆的産業 木綿・油・金属・薬種

むすびに